

新型コロナウイルス感染症（変異株）患者等の報告について

新型コロナウイルス感染症の患者等について、変異株PCR検査を実施したところ、デルタ株等を含む変異株（L452Rの変異がある変異株（※1））の陽性例が下記のとおり確認されましたので公表します。

なお、詳しい内訳は、別紙1のとおりです。

※1「L452Rの変異がある変異株」とは、デルタ株以外に、カッパ株、イプシロン株及びC.36系統等が報告されている。

○デルタ株等を含む変異株スクリーニング検査結果

今回陽性判明分 検査対象： 8月下旬～9月下旬公表分	今回の報告に おける陽性率	今回の検査対象 件数	これまでに確認 されたL452R 変異株 累計
86件	88.7%	97件	3,570件

今回、陽性が確認された検体については、今後、ゲノム解析検査を行う予定です。

また、先にゲノム解析検査を依頼していた検体について、以下のとおり結果が判明したと報告がありましたので、公表します。

なお、詳しい内訳は、別紙2のとおりです。

○ゲノム解析検査結果

	今回判明分 検査対象：7月中旬～8月下旬公表分	累計
デルタ株	59 (7月下旬～8月下旬公表分)	161
アルファ株	9 (7月中旬、8月中旬～下旬公表分)	447
その他（カッパ株等）	0	1
解析不能	0	27

なお、変異株であっても、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどの対策は、従来と同様に有効です。県民の皆様におかれましては、あらためて感染予防対策の徹底をお願いします。

(参考)

これまでに判明した変異株（N501Y、L452Rを含む）の累計：4,958件（※2）

※2 変異株PCR検査にて陰性等により、ゲノム解析において確定した125件（アルファ株：124件、カッパ株：1件）を含む。